## 細街路拡幅整備協議書

		区長 - あ	<sub>~</sub> (	2						1	){	年		月	月	
	<u>−11</u> 1	†	_(				<del>3</del>	 建 築	主主	<b></b> 住所	 東京	 都品	 川区広	 5町 2-	1–36	
									, <u> </u>	氏名		)]]				
-										電話				2) 6	772	
ij	連	絡 者	氏名	000	00一級	建築士事系	多所 📑	上地所	有者	住所	東京	都品	川区広	5町 2-	1–36	
d		<i>"</i> "	· • -	担当					17 -	氏名		Л. Л	_			
-			電話			×) ××;	× ×			電話				2) 6	772	
ij			Mail	xxx@x	XXXXX. CO	. jp										
i	<b>-</b>															
	て、下記により協議します。															
3	後	退用地の	地名	地番	品川区	広町2	∫ 目 3	77	5 番	<b>2</b> (信	主居表	示 <b>1</b>	番(	36号	<del>1</del> .)	
	前	面 道 路	の利	重 別	1. 区	道	(2) 🕏	払	道	3.	その	他(			)	
	後退用地の権限				1. 寄	付	2.	無償使	用	(3)	私	有				
4	隅	切 用 地	の核	重 限	1. 寄	付	2.	無償使	I用	(3)	私	有				
<b>(5)</b>	整	_備の	方	法		施工	2.	自主施	エ (フ	大企業	・開発	<b>澤境</b>	旨導要	戸綱・2	その他)	
6	整	備の	概	要	二	の位果	1 69	公見江	<b>E</b>	/ 炎	2月,757.4		東	は供の言	_	
					Ī										<u> </u>	
					<b>予整備の概要の欄は空欄のまま提出ください。</b>											
					(協議済後の副本受取時に記入いただきます。)											
	I I							116					1 TTU -	V = / H = ==	<u></u>	
	   <sub></sub> 電 柱 の 移 設				<u> </u>						<del></del> 無	_m	上空作	多政 _ リ	<b>克</b> 白設直	
7	助	道路面既有			<b> </b>	有		無			***					
	成					コック造・	<u> </u> 大谷オ		() ()		(無)					
	制	道路面既存擁壁の除却 道路面新設擁壁の築造			有(RC造)			無			受付欄	<u></u> 引】				
	度	そ そ	<i>O</i>	他	(	,			)	1	, , , , ,	-				
8		退表示	返の言		G	-る)		しない	`	1					Ì	
9	, = =	築 工 事			令和	O年	00,	月 C	<b>〇</b> 日	1					Ì	
	建	築 工 事	完二	7 日	令和	○年	00,	月 C	<b>〇</b> 日							

【注 意】協議書は<mark>正副2部</mark>を提出してください。(副本は正本のコピーでも可)

【添付図面】①案内図②配置図③道路断面図④公図の写し⑤登記事項証明書※④、⑤は3か月以内のもの(インターネット取得のものでも可)※委任状不要

## 【注意事項】

- ① 受付時に記入ください。和暦・西暦のどちらでも構いません。
- ② 建築主や土地所有者が複数存在する場合は、余白もしくは別紙に記載をお願いします。 土地所有者の情報が引越や売買等で謄本と一致しない場合、住民票や戸籍謄本、売買契約書 (写)、遺産分割協議書等を添付ください。

連絡者は、区から図面の修正等を依頼したときに対応可能な方を記入ください。また、メール アドレスを必ず記入ください。

③ 前面道路が「区道」の場合、後退用地の権限は原則として「寄付」または「無償使用」となります。

前面道路が「私道」の場合、後退用地の権限は「私有」となります。

④ 隅切用地の権限は、前面道路が「区道」であり、「寄付」または「無償使用」によって道路区域に編入(確認申請の敷地に含むこと不可)する予定であれば、「寄付」または「無償使用」となります。

前面道路が「区道」であっても、道路区域に編入する予定はなく、東京都建築安全条例第2条に基づく隅切(確認申請の敷地に含むこと可)にする場合は「私有」となります。

前面道路が「私道」の場合は、「私有」となります。

- ⑤ 基本的に「区施工」となります。
  - ただし、「建築主が大企業(中小企業基本法第2条に基づく中小企業以外)のとき」及び「品川区中高層建築物等の建設に関する開発環境指導要綱の適用を受ける敷地に接する道路」の後退用地の整備は「自主施工」となります。
- ⑥ 受付時は空欄のままで構いません。(協議済後の副本受取時に記入いただきます。)
- ⑦ 助成制度対象の有無について明示ください。 なお、道路沿いの CB 塀の撤去助成については、品川区都市環境部建築課審査担当(構造)で 行っております。
- ⑧ 後退表示板設置の有無について明示ください。
- ⑨ 工事着工予定日と完了予定日を明記ください。和暦・西暦のどちらでも構いません。

## 【その他】

- ・土地の売買、有効宅地の算出等のための細街路拡幅整備協議は受付しておりません。
- ・協議書を受付してから協議済となるまで、概ね2~3週間かかりますので、余裕を持った申請を 行ってください。
- ・添付書類や図面の情報に不足がある場合は、受付できない場合がございます。 図面の書き方は、協議書裏面の記入例を参照ください。
- ・添付書類について、①~⑤以外に参考になる図面や資料(道路調査の参考図や地積測量図、借地割図等)があれば、適宜添付ください。
- ・細街路協議は、申請者作成の図面をもとに、2項道路の中心線の考え方、終端の位置の考え方を協議するものであるため、座標値、後退用地や有効宅地の面積、民民境界の位置については確認していないとともに、寄付や無償使用の際の区による道路区域図作成のための再測量で道路幅員や後退幅員等に誤差が生じることがございます。予めご了承ください。